

椿山に太鼓の響き

6月20日 豊作を願い、害虫を追い払う伝統行事「虫送り」が椿山で行われ、町の無形文化財にも指定されている「椿山太鼓踊り」も奉納されました。

太鼓踊りには池川青年団員も参加。踊り手の少なくなった伝統文化を継承しようと練習を重ね、この日も大勢の見物客の前で堂々と踊りを披露しました。



小雨が降る中での太鼓踊り

青年団も支える伝統の「虫送り」



椿山での練習風景

池川青年団(大田剛団長)の有志九人が太鼓踊りを始めたのは平成十五年から。椿山集落内だけでは太鼓踊りの継承が難しくなってきたため、旧池川町役場職員が青年団に「太鼓踊りをやってみないか」と呼び掛けたのがきっかけでした。

それ以降、踊りの練習や行事に参加するため、青年団が椿山を訪れる機会が増え、集落の人々との交流も深くなっています。

「椿山太鼓踊り保存会」の中内福富会長は「集落内には四人しか踊り手がいません。青年団が参加してく



練習後、にぎやかな慰労会も

れ、大変心強く思っています。みんなよくやってくれます」と話していました。

また大田青年団長は「自分たちが小さいころ参加していたイベントも、人口の減少により寂しいと感じるようになりました。生まれ育ったこの池川のために少しでも貢献できれば、という気持ちです。太鼓だけではなく、地域の人たちからいろいろな話も聞けるので、楽しんでやっています」と語っていました。

「椿山太鼓踊り」は、虫送りのほか、八月三・四・十四日、九月五日にも椿山の氏仏堂で奉納されます。

里山各地でも虫送り

6月20日(谷山) あいにくの雨でしたが、のぼりと傘を手にした人たちが集落内を一回りしました。



7月1日(上川渡・戸立) 両集落から集まった人たちが集落を練り歩きました。





真剣な表情で競技に取り組む団員たち

消防訓練の成果を競う町消防大会に228人

7月13日 町消防団消防大会が

炎天下の下、二百二十八人の団

員と消防関係者らが参加して、

吾川中学校グラウンドと名野川

橋下駐車場で開催されました。

吾川中学校グラウンドでは開

会式の後、消防団員の勤続表彰

や新入団員の任命、服装および

機械器具点検、分列行進などが

行われました。

続いて名野川橋下駐車場に会

場を移して、早出し放水競技な

ど五競技で各分団員が日ごろの

練習の成果を競いました。

○主な被表彰者

消防庁長官表彰

永年勤続功労章・三十三年

西森 儀幸（別枝分団長）

高知県知事表彰

永年勤続功労章・二十五年以上

片岡 憲夫（寺村分団長）

鎌倉 信昌（中津分団長）

中田 恵一（沢渡分団班長）

中川 和起（森分団団員）

坪内 武則（森分団団員）

高知県消防協会会長表彰

勤続章・二十年以上

倉橋 良夫（長者分団副分団長）

掛水 一晴（川渡分団副分団長）

安井 正次（元泉川分団部長）

松本 好貞（名野川分団部長）

安井 豊二（泉川分団班長）

西森 末吉（名野川分団団員）

大野 耕（元森分団団員）

片岡 猛彦（森分団団員）

大野 繁隆（泉川分団団員）

○新入団員

岸本 憲明（沢渡分団）

山本 良輔（池川分団）

満仲 寛樹（池川分団）

岡林 信雄（泉川分団）

○競技の結果（一位のみ）

早出し放水競技

早掛け競技

つるべ落とし競技

中継放水競技

缶送り競技

森分団

森分団

中津分団

池川分団

長者分団



左から岸本・山本・満仲・岡林各団員



掘り出し物がずらり しもなの郷「山のなんでも市」

6月22日 山村自然楽校しもなの郷で「山のなんでも市」が開かれました。

山野草や農産物、木工品などが所狭しと並んだ会場には、早朝から大勢の人が掘り出し物を探しに訪れ、お気に入りの品を買い求めていました。

また手作りのよもぎまんじゅうや田楽、アメゴの塩焼きなどの販売もあり「しもなの味」も楽しむことができました。



所狭しと商品が並んだ会場

西森重勝さん「春の叙勲」旭日双光章」受章

西森重勝さん（宮ヶ坪）が、長年にわたる旧仁淀村議会議員としての功績により、平成二十年春の叙勲「旭日双光章」を受章されました。六月二十二日、長者出張所で受章祝賀会が盛大に開催され、大勢の出席者が栄誉をたたえました。

長年の議員活動の功績をたたえる

西森さんは昭和四十二年に議会議員に初当選し、平成三年まで連続六期二十四年にわたって村政発展に寄与しました。

この間、議長や副議長、各常任委員会委員長を歴任、大渡ダム竣工後のダム湖周辺環境整備に取り組んだほか、長者小学校体育館や農業トレーニングセンターの建設や森地区簡易水道施設の整備、農道の整備、林業の振興などに尽力されました。

議会議長としては、豊富な経験と卓越した見識、指導力をもって円滑な議会運営を心掛け、地域

産業の振興、教育文化の向上、住民福祉の増進に取り組み、村政発展に大きく寄

町議会議員）には、藤崎富士登町長や県議会議員、衆議院議員ら来賓と、地域の方々、ご家族など大勢が出席。



謝辞を述べる西森重勝さんご夫妻

数々の祝辞が贈られた後、西森さんは「身に余る光栄。さまざま

な事業に議員の一人として取り組み、目に見えて事業が進展し、成功したことは人生最高の幸せでした。この栄誉に恥じ

与されました。受章祝賀会（主催 祝賀会発起人会代表・西森久雄

ることなく、今後とも皆さまのご厚情に報いたいと思います」と謝辞を述べました。

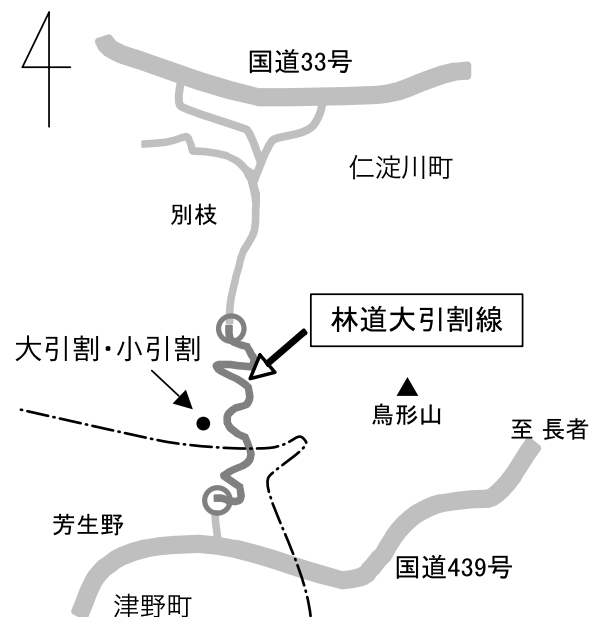
観光ルートとしても期待

7月3日 別枝と津野町芳生野を結ぶ「林道大引割線」が開通し、別枝で記念式典が行われました。

平成元年度に着工し、19年の歳月をかけて完成した同林道は、幅員4m、総延長10.4km、総事業費は21億円。仁淀川の水源地域である周辺の森林の整備に活用されます。また国道33号や国道439号への新たなルートや迂回路ともなり、国の天然記念物「大引割・小引割」の間近を通ることから、観光の面でも大きな役割をもつものと期待されます。

式典には仁淀川町と津野町の関係者や住民ら約50人が参加し、神事後、テープカットで開通を祝いました。

林道大引割線開通



シンナー等薬物乱用防止を啓発

7月10日 仁淀中学校が「高知県薬物乱用防止推進連合協議会長表彰」を受けることとなり、片岡和政中央西薬物乱用防止推進協議会副会長から、国貞雅人校長に表彰状が手渡されました。

この表彰は、毎年、薬物乱用防止教室を実施したり、シンナー等薬物乱用防止ポスター・標語コンテストへ応募するなど、生徒が積極的に啓発活動に取り組んだ学校に対して行われるものです。

生徒たちは表彰の後、中央西福祉保健所、佐川警察署の職員に有害薬物の種類や有毒性について講義を聞きました。また薬物乱用防止広報車で再現ビデオや資料を見るなどして、覚せい剤やシンナーなどの有害薬物の恐ろしさを改めて実感していたようです。



薬物乱用防止教室の様子

犯罪や非行防止を呼び掛け

「社会を明るくする運動」パレード



法務大臣メッセージを読む
片岡高吾保護司会長

7月1日 犯罪や非行のない社会の実現を目指す「第58回社会を明るくする運動」の啓発活動が行われ、高吾保護区保護司会員ら約50人が参加しました。

参加者は9台の車に分乗して佐川町、越知町、仁淀川町をパレード。途中、量販店などで通行人に啓発用のうちわやチラシを配付し、運動への理解と協力を呼び掛けました。

また3町の役場を訪問し、各町長に法務大臣からのメッセージを伝達しました。本町でも片岡和政高吾保護司会長が「この運動が、地域の犯罪や非行を抑止する力を養い、安全で安心して暮らせる明るい地域づくりのきっかけになることを期待します」とのメッセージを藤崎富士登町長へ伝達しました。

ご寄付のお礼

◇一般寄付金

岡林小枝子様（大屋）

片岡 常生様（竹ノ谷）

ご寄付をいただきました。

ご芳志をありがたくお受けし、町行政に有意義に活用させていただき
ます。ありがとうございました。

仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

谷脇 岩祐様（高知市）

故福岡壽美様（下土居）

ご寄付をいただきました。

ご芳志をありがたくお受けし、社会福祉事業に役立たせていただきました。
ありがとうございます。

仁淀川町社会福祉協議会

